

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケース記録に介護計画に沿った記録は希薄で大半が生活記録となっており、介護計画に沿った日々の入居者の様子や対応等が記録されておらず、現状に即した介護計画に反映されていない。	介護計画に沿ってケース記録に入居者の様子や対応等を記録する。	月1回のレーブ会議でケース記録に介護計画に沿って入居者の様子や対応等が記録しているか検討し改善していく。	6ヶ月
2	36	職員の常態化した言動が入居者の羞恥心やプライドの域に入り込んでいる場面が垣間見られる。認知症対応や認知症ケア、プライバシー保護に関する研修の頻度が少ないのが現状である。	一人ひとりの人格を尊重し誇りやプライバシーを損ねない言葉かけを徹底する。	認知症ケア、プライバシー保護に関する研修を多く設けたり、月1回のレーブ会議でも話し合っていく。	6ヶ月
3	35	これまでに夜間を想定した消防訓練や災害時研修の実施の取組みはされていない。	夜間を想定した消防訓練と災害時研修を実施する。	夜間を想定した消防訓練で隣のレーブ弐番館と話し合い避難誘導場所や手順などをマニュアル化していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。